



LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

(R.I. 会長 ジェームズ L. ボーマー Jr.)

第764回例会

1979~1980 第10号 1979・9・5



鯨族供養塔

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

“自動車事故防止について”  
函館整備振興会専務理事 和田 忠雄氏

第763回例会記録

- ◎司会 高杉重雄前会長
- ◎斉唱 それでこそロータリー
- ◎ビジター 枝幸R.C. 池田正司君・北崎光行君 尾道東R.C. 今中 基理君  
函館R.C. 新谷 厚三君他5名 函館東R.C. 嶋田 敬君他3名  
五稜郭R.C. 岡田 芳也君他5名 亀田R.C. 宮崎 稜君
- ◎ゲスト 日本銀行函館支店長 土屋 晴義氏

業者が3、他地方からの業者が6ということで数の少ない業種でございます。

自動販売機のルーツをたどると、現在とは感じが多少違いますが、2400年前紀元前400年程前ですね、その頃自動販売機ができていたということです。それは、ギリシャの工事現場の作業場で、作業中に非常に喉が渇くのですが、そこでは水が少く、皆に公平に当る様にと石ころを入れるとある一定量の水が出る様にして、作業員にその石ころを与えて水を個々に平均に飲める様にしたのだそうです。これから自動販売機が、どんどん発達して、ヨーロッパで電車ができて、その電車のキップを自動販売する様になったというのが現在のコインを使う自動販売機の本格的な進歩の基礎になったということです。日本に自動販売機が上陸したのは、わりと古くて明治17年と書いてあるのと20年と書いてあるのがあるのですが、とにかくその頃に切手の自動販売機が普及したということです。それから色々な型で、色々な品物が自動販されて来たのですが、現在函館地区では自動販売機が5,000から5,500台ぐらいあるとされています。又、ちなみに1977年のアメリカの普及台数は約500万台、それに比べ日本では、330万台。1978年にはアメリカが560万台に対し、日本が360万台となり、今年だいたい6月では日本が400万台ぐらいの普及だそうです。又この自動販売機からの売られて行く商品の総額が昨年度で2兆円を突破したということです。

・このお話も又特殊な職業のお話なので、もっと詳しくお聞きしたかったのですが時間の関係上終りとなってしまい大変残念でした。

クラブ全員の協力で

79年の地区大会を成功させましょう!

◎出席報告

会 員 数	71名	出 席 率	函 館 北 ( 8/15 )	98.59%
出 席	51名		函 館 東 ( 7/31 )	98.93%
欠 席	20名		函 館 ( 8/ 2 )	93.28%
他クラブ出席	19名		函館五稜郭 ( 8/ 3 )	100.00%
出席合計	70名		亀 田 ( 7/30 )	95.00%
出席除外者	0名			

次回例会日 9月5日

プログラム “自動車事故防止について”  
函館整備振興会 専務理事 和田 忠雄氏

### ●幹事報告 川村 邦雄幹事

幹事報告を2つほどございます。1つは合同会員名簿の件でございますが、9月中旬に完成の予定でございます。もう1つは国際ソプロチニストという団体があるのですが、その主催の講演会が9月1日土曜日午後5時から6時当国際ホテルでございます。演題はチクマ大学の教授のアリフィンデー先生という方で、心と国際児童年ということで講演がでございます。

### ●年次大会幹事報告 市川大会幹事

年次大会事務局から御報告がでございます。出席人数がだいたいきまりました。会員が1233名、地区外6名、家族132名、地区外5名、計1365名です。ゴルフ参加は206名という数になっております。それから年次大会の会場に電話がつくことになりました。57局4257番です。大会場市民会館内の事務局の電話でございます。それから本日午後6時から総務委員会を開きます。総務委員の方出席をお願いします。

### ●親睦活動委員会 本間 利雄副委員長

#### ニコニコBOX投入のお知らせ

尾道東R.C. 今中基理さん…お世話になります。

高橋仁志会員…ホテルオークランドゴルフ大会優勝

鈴木会員…無事卓話終了 西巻会員・大島会員…なんとなく

### ★汽車の窓から 平野 義勝会長

1941年(昭和16年)10月中旬の月に照らされて、夜空にくっきりとニコライ堂中央寺院の十字架が右手に見える旧満州(現在中国東北部)哈爾濱(ハルビン)駅をモスクー行国際列車は定刻23時40分に発車した。夜明けの太陽の光が、やわらかい絹布を通して車窓にさしこむかのような感触で目覚め、目を車外に向けると、どこまで続くのか大平原が地平線のかなたに果しなく続き、アルカリ性地帯特有の塩分を含んだ白い地はだが、点々として連らなっている。汽車は安達駅に停車中で長い旅路の給水作業をのんびりと続行中なのである。赤レンガの駅の建物の前に数本のポプラが植えてある大陸特有の泥道は、真っすぐに地平線のかなたに続いているようである。その道を、今この汽車から降りた人なのか満鉄の制服を着てリュックサックを背負った日本人が2人、静寂な朝の道をたくましく進んで、視線から消えて行く。この塩分の多い不毛地帯に何の仕事があり、何の用事で、この早暁にどこに行くのだろう。1959年(昭和34年)中国は、建国10周年に発見した油田を大慶と命名し、1960年、無人の大平原に厳しい困難を克服して開発し、「大慶に学べ」と中国のシンボルとして、社会主義工業の勝利一大慶油田と、世界に発表した。この油田こそ

この安達駅の付近に位置しているのである。草柳大蔵の近著「満鉄外史」には「昭和16年頃、国際情勢緊迫下の世相をよそに、満鉄調査部の其氏は、この誰もが顧みない、北満のアルカリ性荒野を、コツコツと調査に歩き回っていた」と1行記している。あの大平原に重いリュックを背負い、大地をふみしめて、朝もやに消えて行った2人の日本人の後姿…脚光を浴びる大慶油田…、地道な努力、行動を私共は忘れていないだろうか考える。

### ●出席委員会 大島 勝彦委員長

ホームクラブの欠席者の名前 8月29日分

岩井会員・岩塚会員・角谷会員・駒井会員・平野会員・小松会員・小村会員・三沢会員・飯田会員・古川谷会員・中野(国)会員・中野(宛)会員・中里会員・竹野会員・小笠原会員・大江会員・佐々木会員・清水会員・吉井会員・酒井会員・伊藤(国)会員・保坂会員・後藤会員・  
以上23名

### ●卓話 “エネルギー問題と今後の景気について”

日本銀行函館支店長 土屋 晴義氏

唯今御紹介頂きました土屋で御座います。本日はお招きにあずかり有難う御座います。今日の演題はエネルギー問題と今後の景気についてとなっておりますが、ほとんどが石油の問題が中心で御座います。先般OPEC(石油輸出機構)が久しぶりに値上げを断行いたしました。原油の値上げ幅は約6割で御座います。6割と申しますと相当の値上げでありまして、基礎物資などに与える影響も非常に大きいわけです。今回の値上げの原因としましては色々と言われておりますけれど、まず第一に昨年の暮からのイランにおける革命があげられます。生産が大幅に減少したわけでありまして。イランは世界における石油供給の1割を担当しております。その国の生産が一次的にゼロになったのが値上げのきっかけになっているので御座います。その後イランでは生産が回復してきておりまして昔の2/3くらいまで戻ってきたわけですが、全体としては生産が落ちています。又値上げの遠因としましては、石油以外の物がほとんどない国においては国造りの為に物資の輸入をしているのですが、その輸入物価が世界的インフレの為にこの5年間に非常な値上りをいたしました。それで原油の値上げとなったわけです。又他の理由としては、ドルの価値の低下、カーター大統領の不振、なども原因として上げられます。一方石油そのものですが、世界の石油埋蔵量は5400億バレルあるとされています。つまり最近の調査によると約25年間しかもたないとされています。ですから今後も値上げをして国造りを急ぐ傾向はさらに続くように思われます。特に日本のように石油のエネルギー総消費に占める割合は約73%と言うのは大きな問題であります。それゆえ日本にとって石油の値上りは経済全体を大きくゆさぶることになります。今回の





LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

(R.I. 会長 ジェームズ L. ボーマー Jr.)

第765回例会

1979-1980 第11号 1979・9・12



亀井勝一郎生誕の地

場合は言うならば第2次石油ショックとも言うものですが、前回と特に違う点は2度目の経験と言うことで、前回のような「買占め」「売惜しみ」と言うことも少なく割と落ちついた対応でありました。これ以上インフレを促進することがないようにと4月と7月には大幅な公定歩合の引上げも行われました。今インフレにじょうずに手をうってあげばきっと来るであろうデフレも軽くすむと考えて早目に手をうったわけでありました。石油ショック直後は石油量の制約もありましたが、ここに来て必要量は確保される見通しもだんだんとつき、今回は何とか切り抜けることが出来ると思われまます。もう一つの問題は物価に与えた影響の大きさと言うものがあります。御承知の通り昨年の暮までは安定しておりました。数字の上では前年を若干下回るという時期もあったので御座います。7月の卸売物価指数というのを見てみますと、前年に比べて8%上昇するという状況に至っております。これで8月、9月、10月とこれから値上りした後の高い原油が日本に入着しますので卸売物価はさらに上昇する見込みで御座います。10月頃には前年比の14~15%くらいの上昇となるかもしれません。一方消費者物価は必ず卸売物価との関係から、その影響は3ヶ月から6ヶ月遅れて上昇するというのが常で御座います。この場合、石油関連商品の値上りということについてはある程度までは仕方ないのではないかとと思われまます。それ以外の製品の便乗値上げに対しては十分に目を配って行きたいと思っております。以前の石油ショックの時には石油の関連の深い所で人為的に価格をおさえた事が御座います。しかしその結果不当に価格をおさえたので、企業収益が大幅に落ちてしまった企業が多く出来てしまいました。その事が不況を非常に押し進めるようにもなったのです。結局、後始末は財政でしなければならなくなったのです。ですからインフレの後にデフレが来た時には財政をつぎ込むことは非常に難しいのです。ですから今ある景気の良い部分を殺さないように注意をしなければなりません。その為にも企業家の皆様には本当に御活躍いただきたいと思う次第で御座います。

●出席報告

会 員 数	71名	出 席 率	函 館 北 ( 8/22 )	97.18 %
出 席	48名		函 館 東 ( 8/ 7 )	98.94 %
欠 席	23名		函 館 ( 8/ 9 )	94.12 %
他クラブ出席	21名		函館五稜郭 ( 8/10 )	100.00 %
出席合計	69名		亀 田 ( 8/ 6 )	82.50 %
出席除外者	0名			

次回例会日 9月12日

“ 函館水産業界の倒産と今後の課題 ”  
プログラム 帝国興信所函館支所 金浜 亮三氏

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日警ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

“ 函館水産業界の倒産と今後の課題 ”  
帝国興信所函館支所 金浜 亮三氏

第764回例会記録

- 司 会 平野 義 勝会長
- 齊 唱 君が代・奉仕の理想
- ビクター 石巻R.C. 氏家 康晴君 札幌西北R.C. 管原 孝悦・(同  
ゲスト)宮崎 長門君 函館R.C. 清川 卓二君他6名  
函館東R.C. 矢島 千穂君他5名 五稜郭R.C. 村田 栄司  
君他5名
- ゲスト 函館整備振興会専務理事 和田 忠雄氏